

令和2年度 指定管理者運営評価シート

所管課	障害福祉課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	身体障害者福祉センター及び視覚障害者図書館
所在地	西宮市染殿町8番17号
施設概要	鉄筋コンクリート造4階建地下1階 敷地面積 5,914.21㎡ 延床面積 6,173.66㎡ 障害のある人を対象に更生あるいは自立に必要な生活指導・助言、スポーツや機能回復訓練、文化教養の向上を目的に各種事業を提供するとともに、多くの市民の交流の場を提供する施設。
施設の設置目的	身体障害者、知的障害者をはじめ市民の福祉の増進を図るため。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会	指定期間	開始日	平成 31 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市染殿町8番17号		終了日	令和 6 年 3 月 31 日
選定方法	非公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 1 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	<p>・ESCO事業を実施し光熱水費の削減に努めるとともに、設備管理、清掃、警備等は外部委託している。法令点検や定期点検を実施し、適切な施設の維持管理に努めた。</p>
②施設の事業・運営関係	<p>業務仕様書のとおり適切な施設運営を実施した。</p> <p>「身体障害者福祉センター」については、障害のある人を中心に、機能回復、健康増進、スポーツ・文化活動の機会、情報提供などの様々な支援を行うことにより、障害のある人の社会参加や生きがいがいづくりの促進を図るよう努めた。また、障害のある人同士の交流の場だけでなく、各種事業及び関係機関・団体との連携等により、高齢者及び健常者も含めた相互理解や交流の拠点としての施設の機能を果たした。</p> <p>「視覚障害者図書館」については、活字による読書が困難な人を対象に、点字図書及び録音図書の製作・貸出サービス、対面朗読サービスを行うほか、総合書誌情報ネットワーク「サビエ図書館」の活用により、利用者のニーズに合った図書検索を行い、図書提供の迅速化に対応した。また、読書相談等の情報提供の総合窓口としても機能の充実に努めた。</p> <p>労働実態調査の結果：適正に管理運営されていることを確認した。</p> <p>調査結果後の指示事項：特になし</p>
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツ・レクリエーション体験・リハビリ事業・視覚障害者図書館運営事業。 ・運営委員会において事業報告・事業計画等の議案を審議し、運営に生かせるよう努める。 <p>取組結果：</p> <p>地域福祉拠点として、総合福祉センターの有する機能と小地域福祉活動など社会福祉協議会の他の活動との効果的な連携を図り、障害のある人の地域生活の質の向上につながる事業を展開するため、地域に出向き市民や地域団体等を対象に小学校や公民館で福祉的視点を取り入れた障害者スポーツ・レクリエーション体験・リハビリテーション事業・視覚障害者図書館運営事業等の事業を実施した。</p> <p>また、更なる利用者サービスの向上と安心安全な施設運営を目指し、運営委員会において事業報告・事業計画等の議案を審議し、各委員からの意見・提言等を運営に生かせるよう努めた。</p> <p>今後の改善点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズの把握について手段等検討し、実現可能な項目については改善に向けて取り組む。 ・災害時の対策について、今後も継続した取り組みを実施する。 ・本市の障害者スポーツの拠点として、他機関との連携・協力を含め、引き続き障害者スポーツの啓発及び推進に努める。 ・新型コロナウイルス感染症に対する対応等を市と協議しながら、進める

施設利用状況(量)を示す指標名	単位	H28年度(実績)	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(計画)
① 施設利用者数	人	111,996	119,772	112,258	93,126	-
②						
③						
④						
⑤						

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	各事業の実施の際に、各利用者に調査を行い、ニーズや改善点などを確認した。また、総合窓口にて各種の要望等を受け付けた。
②利用者アンケート等の結果	各事業における要望や駐車場の利用に対する意見が多かった。
③結果からの改善点など	駐車場の利用等すぐには改善出来ない部分を検討するとともに、運用面で改善できる部分については改善する。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者団体等からの要望等を把握して各種事業の手段等を検討している。 ・地域との連携という社協の特性を活かした事業展開を進めている。 ・本市の障害者スポーツの拠点として、他機関との連携・協力を含め、引き続き障害者スポーツの啓発及び推進に努めている。
②評価結果を受けての指示事項	<ul style="list-style-type: none"> ・上記評価結果について、引き続き適正な運営を求めていく。

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(年度協定額)
指定管理料	244,987	243,833	262,391	265,597	291,814
うち光熱水費	(23,492)	(25,118)	(25,986)	(28,512)	(38,898)
うち修繕料	(6,878)	(7,947)	(18,533)	(10,574)	(11,000)
うち備品費	(11,356)	(8,792)	(6,102)	(4,717)	(2,857)
補足説明					

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(予算)
使用料	3,590	3,740	3,549	3,173	3,420
行政財産目的外使用料	399	440	434	1,067	436
光熱水費使用者負担金収入	130	131	131	1,880	2,482
合計	4,119	4,311	4,114	6,120	6,338
補足説明					

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	令和元年度の業務内容について、令和2年5月7日～11日に書面（メール・電話による問合せ）によるモニタリングを実施した。業務仕様書及び提案書に記された事業内容については、確実に実施されている。指定管理者に対し、運営に関しては特段改善を要望する点等はない。
②指摘事項	特になし